



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 乳腺外科 黒瀬絢子

【研究責任者】

聖路加国際病院 乳腺外科 黒瀬絢子

当院で乳癌治療をされた方を対象とした

再発、予後に関する研究

1.研究の対象

2012年1月～2018年12月に当院で乳癌の手術を受けられた方。

2.研究の目的・方法

現在、ホルモン受容体陽性 HER2 陰性乳癌において、術前画像検査では腋窩リンパ節に転移を疑う所見がない患者さんに対しセンチネルリンパ節生検を行い、腋窩リンパ節転移を認めた方には、その他の術後病理結果や閉経状況等を併せて術後の再発リスクを考慮して、術後に化学療法を必要とする場合があります。

今回、ホルモン受容体陽性 HER2 陰性乳癌患者さんの腋窩リンパ節転移の状況と、化学療法の施行有無について調査することで、再発、遠隔転移、予後に化学療法施行がどのように影響しているかを明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年6月3日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 ID、性別、年齢、身長体重、術後病理検査結果、乳がんのステージ、術後治療、再発、生存状況、閉経状況、血液検査、画像検査等